

イベントサービス(DBInsertトリガ)



イベントサービス(DBInsertトリガ)

- ・DBにデータがInsertされたことを検知して、AgilePointのプロセスが自動で起動する。
- ・DBにInsertされた情報をAgilePointの画面に表示する。



イベントサービス(DBInsertトリガ) - 設定

- ・AgilePointのイベントサービスにより、DBにInsertされた事を検知します。
- ・AgilePointのイベントサービスにより、DBにInsertされた情報を、AgilePointのプロセスに連携します。

イベントサービスを編集

DBInsert

基本情報 設定

データベースの型: SQL Server

接続文字列: 既存の接続文字列を選択してください / 新規接続文字列

Data Source=win2016-v7;Initial Catalog=CustomDB;Integrated Security=SSPI

接続文字列のテスト / 接続文字列の作成

テーブル情報

テーブル名: TBLCustomer

プライマリキー: 取引先コード

クエリの頻度: 3 分

☒ データベース挿入イベントを有効

更新

カラムリスト

指定したカスタム アトリビュートへ異なるカラムのデータを割り当てます

カラム名	カスタム アトリビュート
取引先コード	/pd:AP/pd:processFields/pd:code
使用開始日	/pd:AP/pd:processFields/pd:start...
使用終了日	/pd:AP/pd:processFields/pd:end...
正式名称	/pd:AP/pd:processFields/pd:name
略式名称	/pd:AP/pd:processFields/pd:nick...

WIN2016-V7.Custo... - dbo.TBLCustomer SQLQuery1.sql - WI...agilepoint-sa (92)

取引先コード	使用開始日	使用終了日	正式名称	略式名称
9999999	20190101	20191231	アジルポイント株	APKK
NULL	NULL	NULL	NULL	NULL

イベントサービス(DBInsertトリガ) - 設定

イベントサービスを編集

DBInsert

基本情報 設定

プロセスモデル (最終バージョン)
TriggerByDB

プロセス インスタンスのプリフィックス
EVT

説明
トリガー (DBInsert) の勉強

更新

基本設定:

プロセスモデル: TriggerByDB

プロセスインスタンスのプリフィックス: EVT

説明: (任意)

イベントサービスを編集

DBInsert

基本情報 設定

データベースの型
SQL Server

接続文字列
既存の接続文字列を選択してください
新規接続文字列

Data Source=win2016-v7;Initial Catalog=CustomDB;Integrated Security=SSPI

接続文字列のテスト
接続文字列の作成

テーブル情報
テーブル名
TBLCustomer
プライマリキー
取引先コード
クエリの頻度
3 分

カラムリスト
指定したカスタム アトリビュートへ異なるカラムのデータを割り当てます

カラム名	カスタム アトリビュート
取引先コード	/pd.AP/pd.processFields/pd.code
使用開始日	/pd.AP/pd.processFields/pd.start...
使用終了日	/pd.AP/pd.processFields/pd.end...
正式名称	/pd.AP/pd.processFields/pd.name
略称名称	/pd.AP/pd.processFields/pd.nick...

☒ データベース挿入イベントを有効

更新

設定:

接続文字列の作成とテストは事前に実施すること

データベースの型: SQLServer

テーブル名: TBLCustomer

プライマリキー: 取引先コード

クエリの頻度: 3分

イベントサービス(DBInsertトリガ) - 設定

WIN2016-V7 (SQL Server 14.0.2014.14 - V7#agilepoint-sa)

- データベース
 - システム データベース
 - データベース スナップショット
 - AP_Data_Entities_DB
 - AP_Data_Svcs_DB
 - AP_Portal_Master_DB
 - AP_Portal_Tenant_DB
 - AP_Reports_DB
 - AP_Workflow_DB
 - CustomDB** (①DBを新規作成)
 - データベース ダイアグラム
 - テーブル
 - システム テーブル
 - FileTables
 - 外部テーブル
 - グラフ テーブル
 - dbo.TBLCustomer** (②テーブルを新規作成)
 - 列
 - 取引先コード (PK, nchar(7), NULL 以外)
 - 使用開始日 (nchar(8), NULL)
 - 使用終了日 (nchar(8), NULL)
 - 正式名称 (varchar(100), NULL)
 - 略式名称 (varchar(50), NULL)

- 手順 -

- ①."CustomDB"データベースを作成する
- ②."dbo.TBLCustomer"テーブルを作成する
- ③.テーブル内のフィールドは下記の通り

取引先コード	PK, nchar(7), not null
使用開始日	nchar(8), null
使用終了日	nchar(8), null
正式名称	varchar(100), null

※取引先コードはPKに設定する

イベントサービス(DBInsertトリガ) - 結果確認

結果確認方法

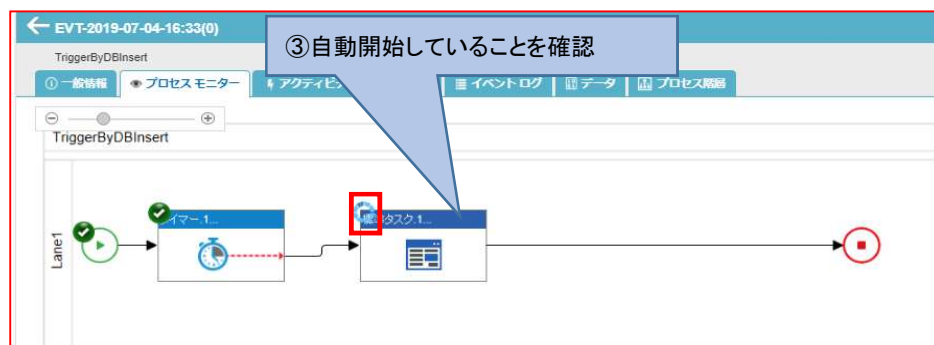
- ・DBにデータ登録された際に、イベントサービスにより、自動でプロセスが開始されること
- ・DBに登録された値が、画面に表示されていること

WIN2016-V7.Custo... - dbo.TBLCustomer - SQLQuery1.sql - WI...agilepoint-sa (92))					
取引先コード	使用開始日	使用終了日	正式名称	略式名称	
9999999	20190101	20191231	アジルポイント株	APKK	
NULL	NULL	NULL	NULL	NULL	

①DBにInsertする

②自動開始していることを確認

優先度	タスク名	状態	期日	ユーザー	プロセスインスタンス名
↓	Sample	Assigned	2019/07/05 16:33:00	皇山様一	EVT-2019-07-04-16:33(0)



Sample

取引先コード
9999999

使用開始日
20190101

使用終了日
20191231

正式名称
アジルポイント株式会社

略称
APKK

Submit Cancel

④DBにInsertした値が画面に表示されることを確認



Contact Us:

アジールポイント株式会社

<https://www.secure.agilepoint.co.jp/japan@agilepoint.com>

